

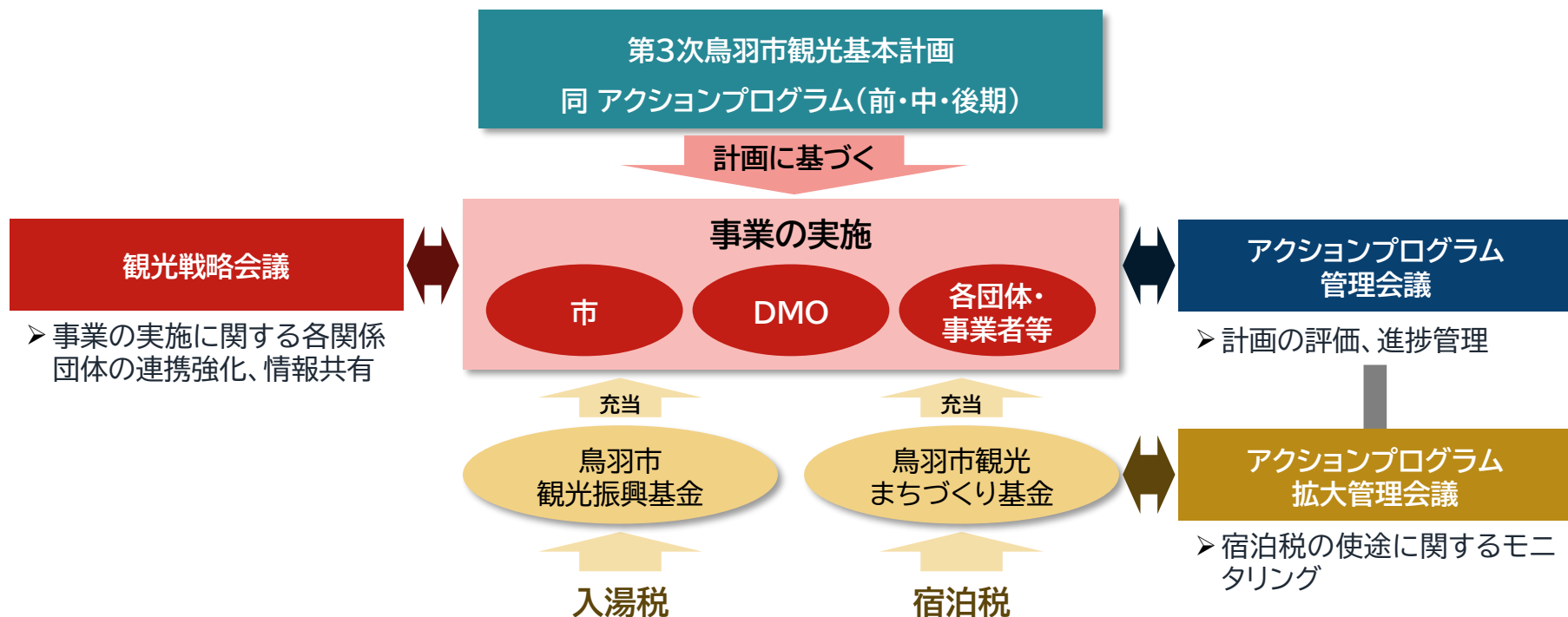
## 第5章 計画の実現に向けて

# 1. 計画の推進体制

計画に基づき鳥羽市の観光まちづくりを推進するためには、市や地域DMOである鳥羽市観光協会、相模海女文化運営協議会をはじめ、各関係団体、事業者等が丸となった官民連携体制を構築することが重要です。

事業の実施にあたっては、各関係団体の実務担当者、若手職員により構成される「観光戦略会議」を設置し、各関係団体の連携強化、情報共有を図ります。また、限りある人材や財源を効果的に配分していくため、市民や観光客の視点から優先して取り組むべき事項を整理して事業を推進する必要があります。

計画の進捗状況を適切にモニタリングするため、各関係団体の代表者や学識経験者により構成される「アクションプログラム管理会議」において評価、進捗管理を行うとともに、新たに「アクションプログラム拡大管理会議」を設置し、宿泊税の用途に関するガバナンス体制を構築します。



# 1. 計画の推進体制

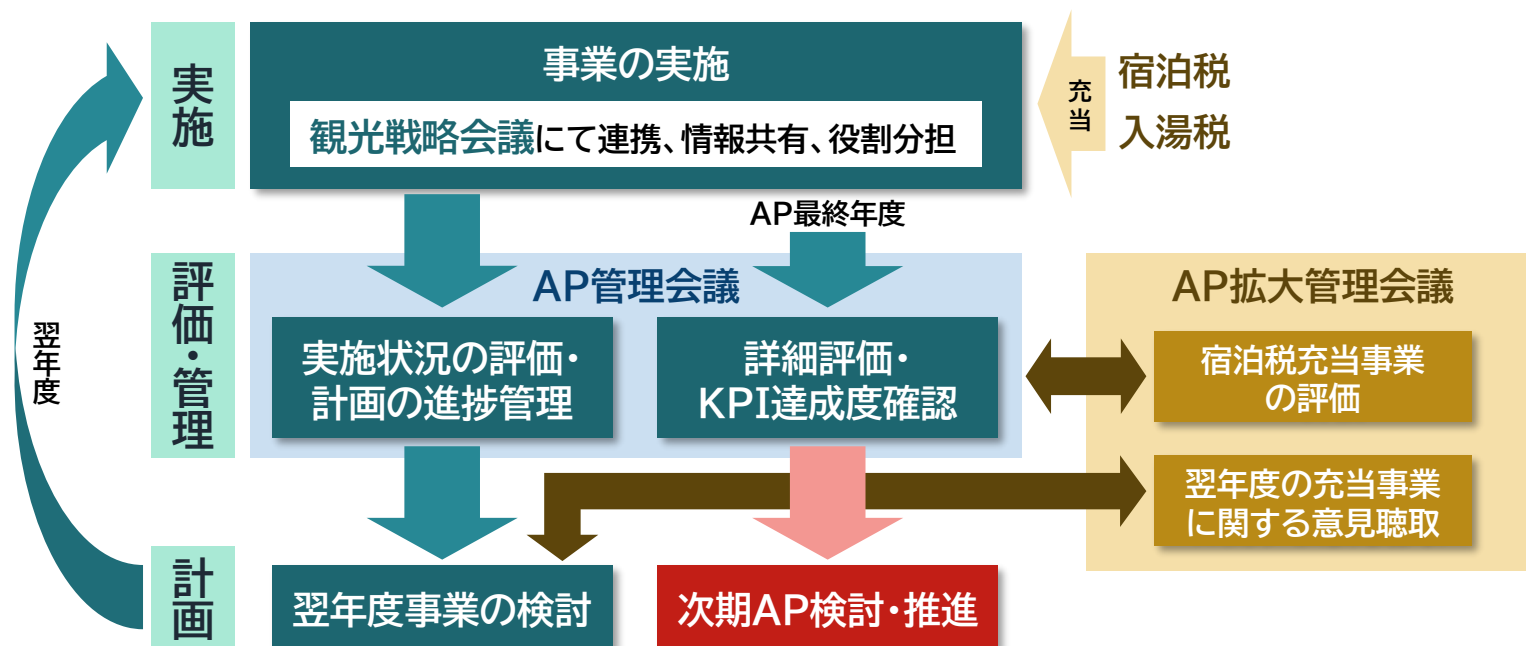
## ● 事業実施と進捗管理の考え方

事業の実施や計画の評価、進捗管理は、毎年度、以下のサイクルで実施します。

計画に基づく事業は、市および各団体が主体となり実施するとともに、「観光戦略会議」において、実施状況や役割分担のため協議を行います。

「アクションプログラム管理会議」における計画の評価は毎年度実施し、アクションプログラムの各期の最終年度には詳細の評価とKPIの達成度の確認を行います。あわせて、宿泊税を充当した事業は「アクションプログラム拡大管理会議」に報告し、評価を行うとともに、翌年度に宿泊税を充当すべき事業について意見聴取を行います。

なお、事業実施の考え方、評価、進捗管理の具体的な方法については、各期のアクションプログラムにおいて記載するとともに、アクションプログラム策定時の状況に応じ、適宜見直すこととします。



## 2. 各主体の役割

### 行政の役割

- ▶ 観光産業をはじめとする各事業者や市民の取り組みの支援、計画推進の全体調整役を担います。
- ▶ 観光財源確保のための取り組みを担うとともに、国や三重県との連携により観光資源の保全活用、統計やインフラ等の観光基盤整備等に関する事業を推進します。
- ▶ 観光政策は複合政策としての意義が高まっていることから、課の枠を超えた効果的な連携を推進します。

### DMOの役割

- ▶ 地域DMOとして観光振興の中心的役割を担うとともに、質の高い観光の実現に向けて、先導的な役割を果たすことが重要です。
- ▶ また、観光客の受け入れだけでなく、観光関連事業者の働きやすさの向上につながる役割も求められます。
- ▶ 行政との連携体制の構築のため、必要に応じて人材交流を行うなど、より効果的な取り組みが期待されます。

### 関係団体の役割

- ▶ 計画の目標像を共有したうえで、その実現に向けて市やDMO、他団体等と連携した取り組みが重要です。
- ▶ 各団体は情報発信、受け入れ体制の構築、プログラム造成など、それぞれの役割を積極的に推進し、鳥羽の観光振興に貢献することが期待されます。

### 生産者の役割

- ▶ 漁業と観光の連携を推進するとともに、「鳥羽うみ」などの豊かな自然を守り、観光客に鳥羽の豊かな食を提供するため、行政や関係団体の支援のもと第一次産業をはじめとする他産業の事業者がそれぞれの役割を担うことが重要となります。

### 市民の役割

- ▶ 観光都市に暮らすことの恩恵を享受し、観光従事者や観光振興の担い手などの立場で参画することが期待されます。
- ▶ 「鳥羽うみ」や海と共に培われた歴史文化がかけがえのない貴重なものであることを認識し、それらを守り、育み、後世に伝える役割が期待されます。

### 宿泊・観光事業者等の役割

- ▶ 観光客へのサービス提供やおもてなし、鳥羽産食材等の提供など、直接的に接する立場としての役割を担うことが重要です。
- ▶ 必要に応じて市や観光協会との連携体制をとりながら、目標像の実現に向けた積極的な事業の実施が期待されます。

### 来訪者の役割

- ▶ 知的好奇心を持ち、鳥羽の自然、歴史、文化、人を尊重し、配慮した行動により持続可能な地域づくりにつながります。
- ▶ 鳥羽産のものを適正な価格で積極的に購入することで、地域経済に貢献し、産業の保護や育成につながる役割が期待されます。